

パスター大倉の牧師室から

『わたしたちは、見えるものではなく、見えないものに目を注ぐ。見えるものは一時的であり、見えないものは永遠につづくのである』(コリント第二の手紙4章18節)

過去一年、私達の教会は多くの兄弟姉妹を天に送りました。また毎月のようにどなたかが病院に入院されたり、手術をされたり、諸々の検査や治療がなされました。これら健康に関するのみならず、私達は皆、日々、直面している色々な課題があります。平穏無事な日もありますが、それはいつまでも続くものではなく、健康、家庭(日本にいる家族も含めて)、夫婦、子育て、仕事、経済・・・これらのことから生じる諸々の問題が日夜、私達にはあります。目を世界に向ければ、米国にも日本にも、世界のいたるところに色々な緊張があり、それらを私達は日々、見聞きしています。

これらのことにもまれながら私達は毎日暮らしていますが、実際のところ信仰者に与えられている特権は、これら目に見えるものだけを全てとするのではなく、見えないものを見るかの如く、神を信じ仰いでいくということです。ゆえに今年には「見えるところによらず、信仰によって歩む」ということを私達の教会標語としました。この標語を私達は一年を通して意識し、このことを土台とする生活の基盤というものを確立したいと願います。

神様は私達に二つの目を与えました。私達の感情は常にこの二つの眼を通して入ってくる光景によって時に引き上げられ、時に突き落とされます。そうです、私達は日々「見ていること」によって揺さぶられるのです。私達はこれまでの間、何度もこのことを繰り返し、今もその渦中にあります。

私達はこれからも色々なことを見ていくことでしょう。その中には打ちのめされてしまうようなこともあるでしょう。しかし、私達のうちに「信仰」が芽生えていくのなら、そのところを必ず乗り越えていくことができると信じます。「見えないものを見る力」、もしそんな天来の力が私達に与えられるのなら、私達の人生はこれまでに思い描くことがなかったような人生の深さを教えてくれることでしょう。

そのものが価値あるかないかということを決める時に私達はそれがどれだけ長持ちするのか、どれだけ後世に残るのかということを考えます。テンポラリーなものはやはりチープです。しかし、長くもつものには価値があります。確実なことは私達が今、見ているものは全て過ぎゆくということです。私達を悩ます出来事は過ぎ去ります。私達が喉から手が出るほどに欲しいと願い、獲得にいたったものも必ずいつか失われます。目に見えるものは全て一時的なものなのです。聖書は今もこのようなテンポラリーなものから私達の目を永久に残る見えないものに向けさせるのです。Not by sight but by faith!

お知らせ

■5月21日に執事と婦人会の役員選挙がもたれ、執事として井上純一兄、川久祐子姉が二期の一年目として選ばれました。また婦人会役員には町田かおり姉と大野幸子姉が選ばれました。今年度の日英両部の役員は以下の方達です。お祈りとサポートをよろしくお祈りします。

日語執事:カート兄、西井姉、スコット姉、井上兄(再選)、川久姉(再選)

英語部執事:ウー兄、ハム兄、岡本兄(新)、東姉(新)

日語部理事:バークスデル姉、町田兄、ワイトナック姉

英語部理事:伊藤兄、ダン兄、くぬぎ兄、

婦人会:ラスカリス姉、町田姉(新)、大野姉(新)。

■6月6日(火)にダン倫子姉のご主人、ケネスさんが天に召されました。このために6月23日(金)午前11時より教会にてメモリアルサービスがもたれます。ダン姉、娘のユリカ姉、ご家族の上に天来のお慰めと平安をお祈りください。

■今年の教会総会は6月18日(日)です。過ぎました一年に感謝し、来たる一年を主にあつて期待しましょう。今年はプロポジションがあります。

■6月26日(月)、ユースがナッツベリーファームに行きます。興味のある方は山口牧師にお尋ねください。

■7月2日(日)にはケンタッキー、ルイビルの日本人教会で牧会をしておられる佐藤岩雄牧師が礼拝メッセージを取り次いでくださいます。

■7月4日(火)から7日(金)までサンタバーバラのウエストモントカレッジで修養会がもたれます。今年のテーマは「こおんなな生き方あったのか!」で、新しい試みとして午前には『境界線』の翻訳者である中村佐知氏の実践的なセミナーがもたれ、そのセミナーに連動して夜にはホノルル教会の関真士師が聖会メッセージを取り次いでくださいます。大倉牧師は「キリスト者の終活」というセミナーをします。今年は私達の教会から54名の兄弟姉妹が参加します。

■修養会のバスのために三回のカレーランチでのラブオフアリングをありがとうございました。計548ドルの捧げものをいただきました。全て今年のバス費用のために感謝して用いさせていただきます。

■7月13日(木)にウエストコピナ教会で教団牧師会、14日(金)、15日(土)には教団総会がもたれます。日語部の代議員は町田兄姉となりました。

■大倉牧師は7月17日(月)ー31日(月)まで休暇をとりません。その間の23日、30日の日曜日は大川道夫牧師がメッセージを取り次いでくださいます。

■7月の全ての水曜集会、木曜集会は夏休みとなりおやすみです。集会は8月からまた再開します。

■7月30日、8月6日、13日、20日、27日にバケーションバイブルスクールがもたれます。お子さんたちが良き時を持つことができますように。

■教会では今、日英執事を中心に教会のミッションステイトメントとビジョンを祈り、求めています。私達の教会に最も適した、主の御心にかなったものが与えられますようにお祈りください。

■教会では今、セキュリティチームが日英の礼拝中に教会の内外をパトロールしています。チームメンバーを随時、募集しています。

■毎週の礼拝メッセージをポッドキャストでいつでも、どこでも礼拝メッセージを聴けるようになりました。<https://www.sdicc.net/>の日本語サイトをごらんください。

■大倉牧師のメッセージが定期的に「BBN聖書放送」で聴けるようになりました。「BBN聖書放送」で検索し、「聖書メッセージ:聖書放送・協力牧師」からお入りください。よかったらどうぞ。

■諸事情により来月七月のアップロードウエイはおやすみとなります。